津田文庫
文庫1
1596

010190596171

最上流格齋先生著

錦森堂藏

新撰早割江戸相場 二一天作

世に算功流といふものの多くあるなかにて初学の人
為しやすくして永格齋先生の編る永八算盤を用ひ
来れるゆゑ遍用する算術を活法一利巳岩分悟指用平
定法を略してよろづの妙術を考へて格式をしるし後学のため

早稲田大学圖書館藏書

新撰早割
江戸相場 二一天作目録

つだ文庫

大数位取格之事 初丁ヲ
小数位名格之事 初丁ウ
穀の名目之事 初丁ウ
田数名目之事 一丁ヲ
諸物拾乗之事 二丁ヲ
九くの数之事 二丁ウ
八算割之数の事 三丁
算法用字之事 三丁
八算割掛之事 四丁目ヲ 七丁マデ
見一割掛之事 八丁目ヲ 十三丁マデ
金銀銭両替之事 十四丁
永銭金切上拾之事 十七丁
弧算商法賣買之事 十七丁
水油賣買之事 二十丁
酒賣買之事 九一丁
米賣買之事 九三丁

浦花茶相場之事　九六丁
呉服木綿類賣買之事　九九丁
紙素類類賣買之事　三十二丁
茶賣買之事　三十四丁
煙草賣買之事　三十五丁
材木賣買之事　三十九丁
業稼類賣買之事　四十一丁
米穀類賣買之事　四十三丁
板硝子之事　九八丁
綿帯賣買之事　三十一丁
多業物賣買之事　三十三丁
地代金貸借之事　三十五丁
利足勘定之事　三十六丁
証文焼捨之事　四十一丁
業稼行目之事　四十二丁
的の中矢と称る事　四十三丁

目録終

大數名目

一十百千万億兆京垓秭
穰溝澗正載極恒河沙阿僧祇
那由他　不可思議　無量

右大數の位次は中數小數とも倍々なり大數は位次真の位次なり尚別用ゆる大數の位次左の如し

一十百千万十百千億十百千万十百千兆十百千万
十百千京十百千万十百千垓十百千秭十百千万十百千穰十百千万十百千溝十百千万十百

千澗十百千万十百千正十百千万十百千載十百千
万十百千極十百千万十百千恆河沙千百千万十百
千阿僧祇十百千万十百千那由他十百千万十百千
不可思議十百千万十百千無量

○小數之名目

分釐毫絲忽微纖沙塵埃

○粮之名目

斛石 斗 升 合 勺 抄撮圭粟

○田數之名目

○諸物輕重之事

一田 古六十間四方也
今八長六十間也 百五十間也

一反 古八三百六十歩
今八三百歩也

一畝 古八之一六歩
今八之十歩也

一歩 六尺四方也

一分 長六尺
廣六寸

金 ○可六面 百七拾五匁
銀 ○ 百四拾匁
鐵 ○ 六拾匁
銅 ○ 七拾五匁
錫 ○ 六拾之匁
鉛 ○ 九拾五匁
真鍮 ○ 六拾九匁
玉 ○ 百弐拾匁
青石 ○ 三拾匁

土 ○一天四方六面 拾壹貫目

九九の数

二二ヶ四	二三ヶ六	二四ヶ八	二五 十
二六十二	二七十四	二八十六	二九十八
三三ヶ九	三四十二	三五十五	三六十八
三七二十一	三八二十四	三九二十七	四四十六
四五二十	四六二十四	四七二十八	四八三十二
四九三十六	五五二十五	五六三十	五七三十五
五八四十	五九四十五	六六三十六	六七四十二
六八四十八	六九五十四	七七四十九	七八五十六
七九六十三	八八六十四	八九七十二	九九八十一

（八算割ヶ表の法）

二の法 二天他ノ五三進一十 三三三十ノ一
三二六十ノ二 三進一十 一四の法 四二二十ノ二 四二天他ノ五
四三七十ノ二 四進一十 九の法 五 加 五二加二
五三加三 五四加四 五進一十 六の法 六一加下ノ四
六二三十ノ二 六三天他ノ五 六四六十ノ四 六五八十ノ二 六進一十
七の法 七一加下ノ三 七二加下ノ六 七三四十ノ二 七四五十ノ五
七五七十ノ二 七六八十ノ四 七進一十 八の法 八一加下ノ二
八二加下ノ四 八三加下ノ六 八四天他ノ五 八五六十ノ二 八六七十ノ四
八七八十ノ六 八進一十 九の法 九一加下一 九二加下二
九三加下三 九四加下四 九五加下五 九六加下六 九七加下七
九八加下八 九進一十

○算法用字凡例

商とハ	割かるハすう数を	實とハ	割べき数を
個とハ	割こゝろを云	家とハ	かけるこゝろを
除とハ	右に同じ	因とハ	右に同じ
相乗とハ	別の数ゝを合せるのを云	自とハ	一ト数をとり合すのを云
將半とハ	二つに割るこゝろ	半とハ	上に同じ
加テとハ	合するこゝろを云	減テとハ	引くこゝろ
倍とハ	一を二ふするが如し	積とハ	七年ゝ合いこゝろを云
冪とハ	一ト数をとり合せる数を云	乗とハ	上に同じ
不尽とハ	割り余る数を云	有奇とハ	上に同じ

用法とハ	用法のこゝろを云
自乗とハ	一ト数を二度合すのこゝろ
自因とハ	右に同じ
再自乗とハ	一ト数を三度合すのこゝろを云
和とハ	合すこゝろ
去とハ	上に同じ
零とハ	物尽のこゝろ
巾とハ	上に同じ
奇数とハ	一三五七九の類
偶数とハ	二四六八十の類

八算二の段の図

あるひハ米粉式ゟ三十四百五十一万六千七百九十八升九合を二百割

答六万千七百九十八升四合百分の四十九

二天作五　逢二進一

五	四	九	三	八	二	七	一	六	
二五	二四	一九	二三	二八	二二	二七	二一	二六	
十	八	十八	六	十六	四	十四	二	十二	

八進四一　二天作五

八進四一　二天作五

六進三一　二天作五

六進三一　二天作五

四進二一　二天作五

四進二一　八二十六ゟ二ト

二進一一　二天作五

二進一十　八二十六ゟ二ト

二天作五　八二十六ゟ二ト

八算三の段の図

あらひの米拾貳万三千四百五拾六石七斗八升九合を三つふ割八

答四万千百五拾貳石貳斗六升三合ずつ

三二三十一　三二六十二　逢三進一十

九進三十　三三九

九進三十　三六十八

六進二十　二三六

六進二十　二三六

六進二十　二三六

三進一十　三五十五

三進一十　一三三

三進一十　一三三

一進一十　一三三

一進一十　一三三

一

八算五の段乃図

あるじ八米拾二万三千四百五拾六石七斗八升九合をそつふるんハ
答二万四千六百九十壱石二斗五升七合八夕ツ〜〜

五一倍双二　五二倍双四　五三倍双六　五四倍双八

八　七　五　三　一　九　六　四　二

五進一十　五進一十　五進一十　九進一十

五四倍作八　五三倍作六　五二倍作四　五一倍作二

上十と五とをかけるなり

五四倍作八　五三倍作六　五二倍作四　五一倍作二

五八四十　五七三十五　五五二十五　三五十五　一五五　五九四十五　四六二十　四五一十　一九十

同六の段の図

あるじ八米拾二万三千四百五拾六石七斗八升九合を六つふる則ハ
答一万五百七拾六石七斗三升七合五夕ツ〜〜

六一加下四　六二三十八　六三天作九　六四六十四　六五八十二

六進一　六進一　六進一　六進一　六進一

六三天作五　六四六十四　六三天作五　六進一十　六一加下四

五　三　一　六　七　五　二

六進一　六進一　六進一　六進一　六進一

六三天作五　六四六十四　六進一十　六一加下四

五六三十　一六六　三六十八　六六三十六　五六四十　二六十二

八算七の段の図

あらひ八米拾二万三千四百五十六石七斗八升九合四勺七才八外四合一ショウ

答さく七千六百三十六石六斗一升八外四合一ショウ

七一加下三　七二加下六　七三四十二　七四五十五

七五七十一　七六八十四　七七進一　七八進一十

七九進二十　七十進二十

七一加下三　七二加下六　七三七十一　七四五十五

七五七十一　七六八十四　七七進一十　七八進二十

七九進二十　七十進三十

七四五十五　五を下へくくるべし　七五七十一　七六八十四　七七進一十　七八進二十

七九進三十　七十進三十

七五七十一　七六八十四　七七進一十　七八進二十

七九進三十　七十進三十

七一加下三　七二加下六　七三四十二　七四五十五

七五七十一　七六八十四　七七進一十　七八進二十

七九進三十　七十進三十

八の段の図

あらひ八米拾弐万三千四百五拾六石七斗八升九合七勺八才

答さく九万四百三十弐石九斗八合六勺　才五れいてんなり

八一加下　八二加下四　八三加下六　八四天作五

八五八十一　八六七十二　八七八十三　八八九十四

八四天作五　加下四　八五六十一　八六七十二

八進一　八七八十三　八八九十四

八進一　八進一　八進一　八進一　八進一

八進一　八進一　八進一　八進一　八進一

八三加下六　八四天作五　八五六十一　八六七十二　八七八十三　八八九十四

八二加下四　八三加下六　八四天作五　八五六十一　八六七十二　八七八十三　八八九十四

八一加下二　八二加下四　八三加下六　八四天作五　八五六十一　八六七十二　八七八十三　八八九十四

八算九の段の圖

あつひ八米十二万三千四百九十六石七斗八升九合を九つにわれば

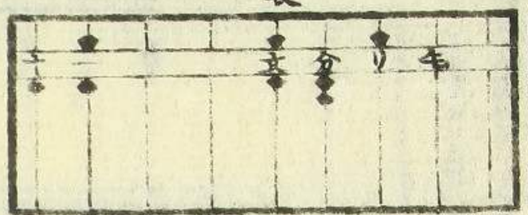
答 一万三千七百十七石四斗二升六合ずつなり

九一加下一　九二加下二　九三加下三　九四加下四　九五加下五　九六加下六　九七加下七　九八加下八　九進九進一十

九進一十　九進一十　九進一十　九進一十　九進一十　九進一十　九進一十　九進一十

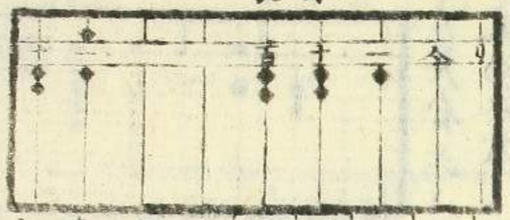
九一加下一　九二加下二　九三加下三　九四加下四　九五加下五　九六加下六　九七加下七　九八加下八

見一掛算の圖



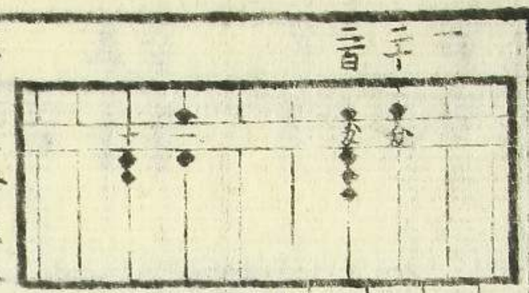
五六三十
五五三六十二
一二二六六三十六
六六

見二割の圖



図一倍二　五六三十引
見二無以作九二　六八四十八引
二天作五

見二掛算の図

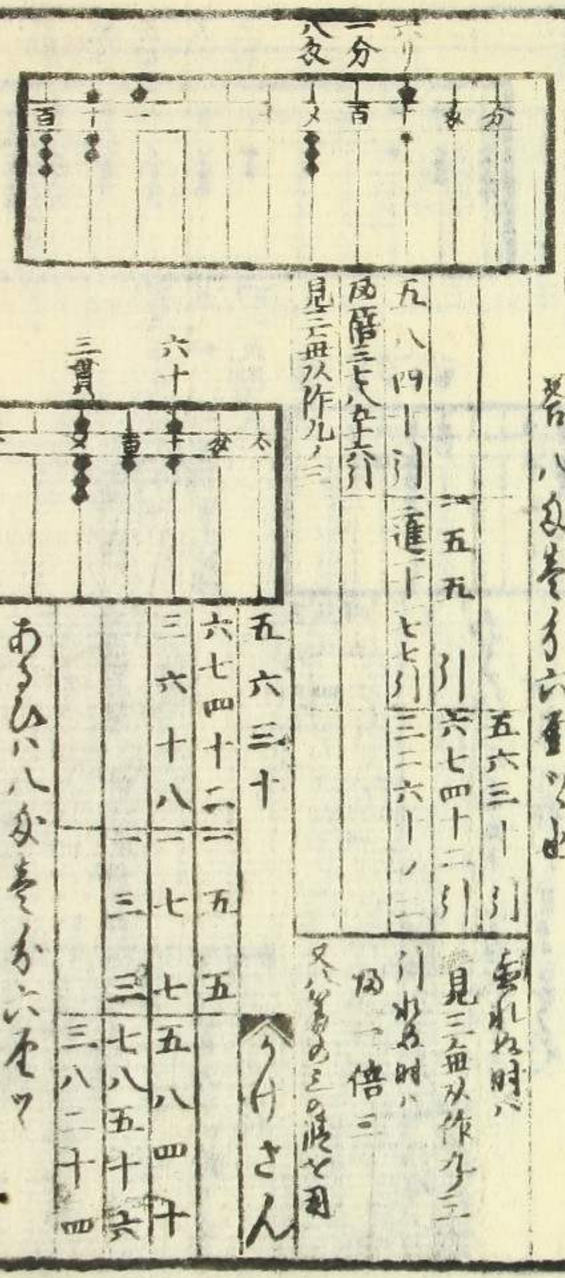


五六三十
二五十
六八四十八
二八十六

あるひハ八文ハ六分と　廿六あるとすれバ
答ハ弐百廿六文ハ六分

左ハ同安弐十六と垂右の八文ハ六分とハ六九九に
よびうけるなり　まづ六分の内けさうひ　けさうひ
おなじ六分と乗ぜるの六と足合て六十と垂迹
図　右の六分とひさうの二十と足合二八十と成
六分とさうひ十に乗ずる図右の八文とひさうの
六と足合六八四十八と成て次のさうけさう四と八とかさうう
図　右の八文と左の二十と足合二八十六と成
次く六ツ入るなく四ツ九ツ上ゑ十あけるなり

見二割の図

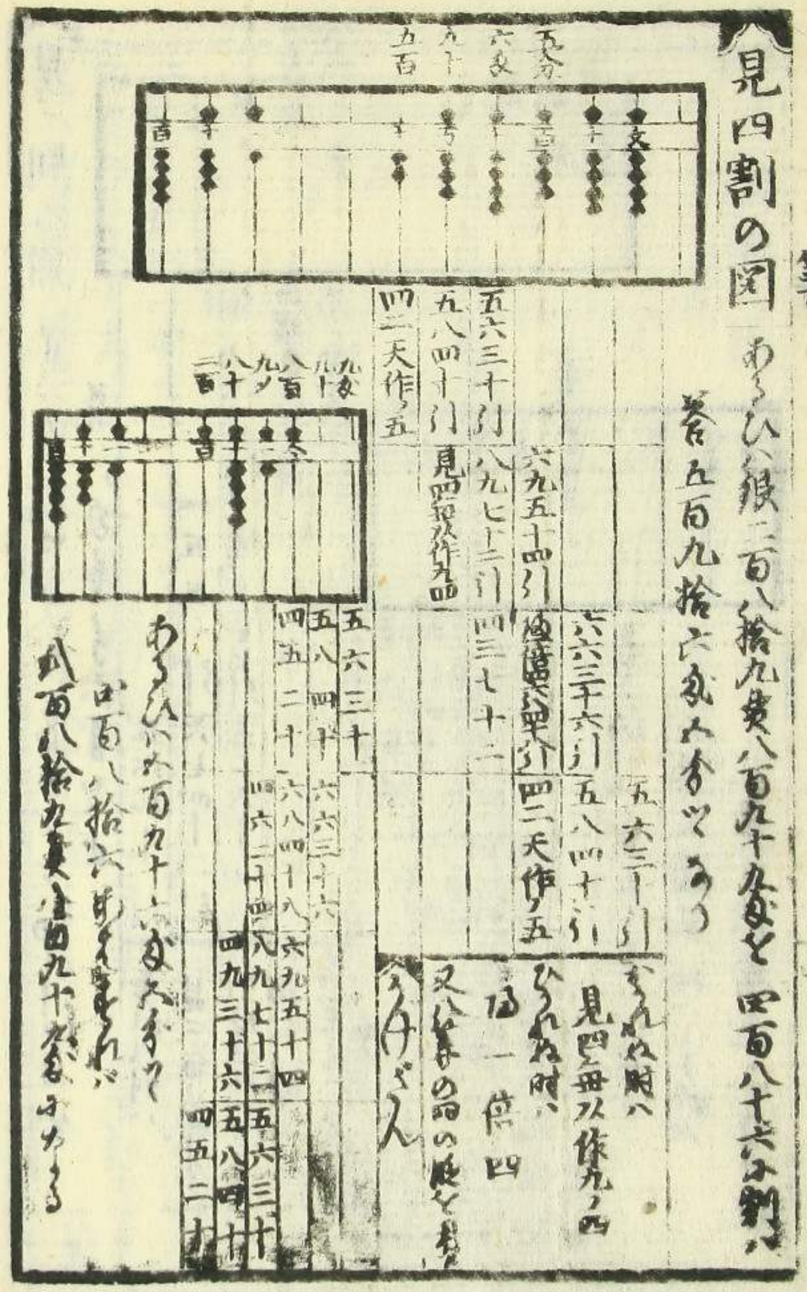


あるひハ八文ハ六分と　三百七十五文の六拾分と　三百七十五文の六重なり
答ハ八文ハ六分

五六三十
六七四十二
三六十八
五五
一五五
五八四一
一三
一七
一三
五
七
七
五八四十
七八五十六
三八二十四
川
六七四十二
川
三六一ノ二
五六三一
川
見二無以作九ノ三
函館三七八十六分
川ハ八時ハ
見二無以作九ノ三
川ハ八時ハ
倍二
又八文ハ六分の二の値七厘
さん

あるひハ八文ハ六分と
三百七拾五文の八すれバ
三百七拾五文の六拾分ハ

見四割の図



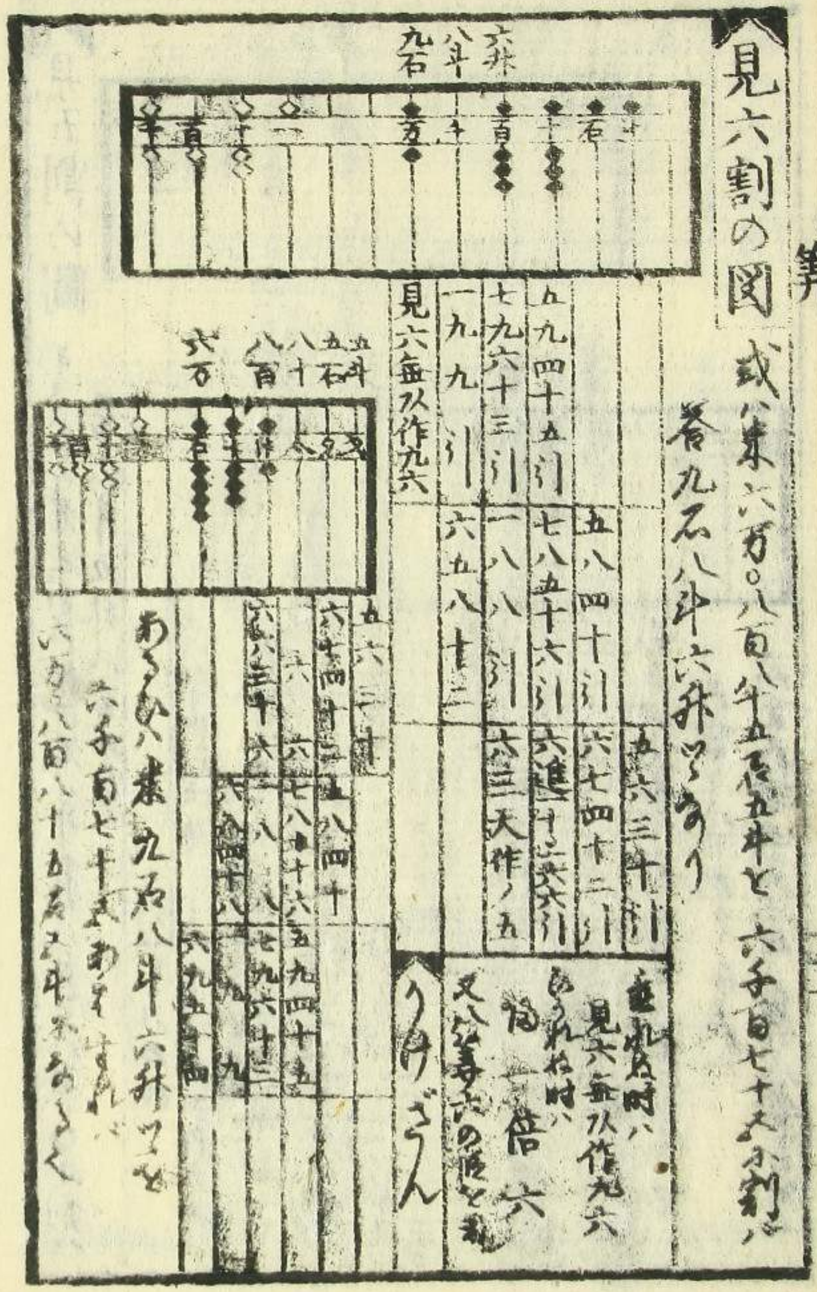
あるひは銀二百八拾九匁と　四百八十六分割ハ
答五百九拾六匁六分ヅヽ

五六三十匁
六九五十四匁
八九七十二匁
四二天作ノ五
五八四十匁
見四割ハ作九ノ四
四二天作ノ五
五六三十匁

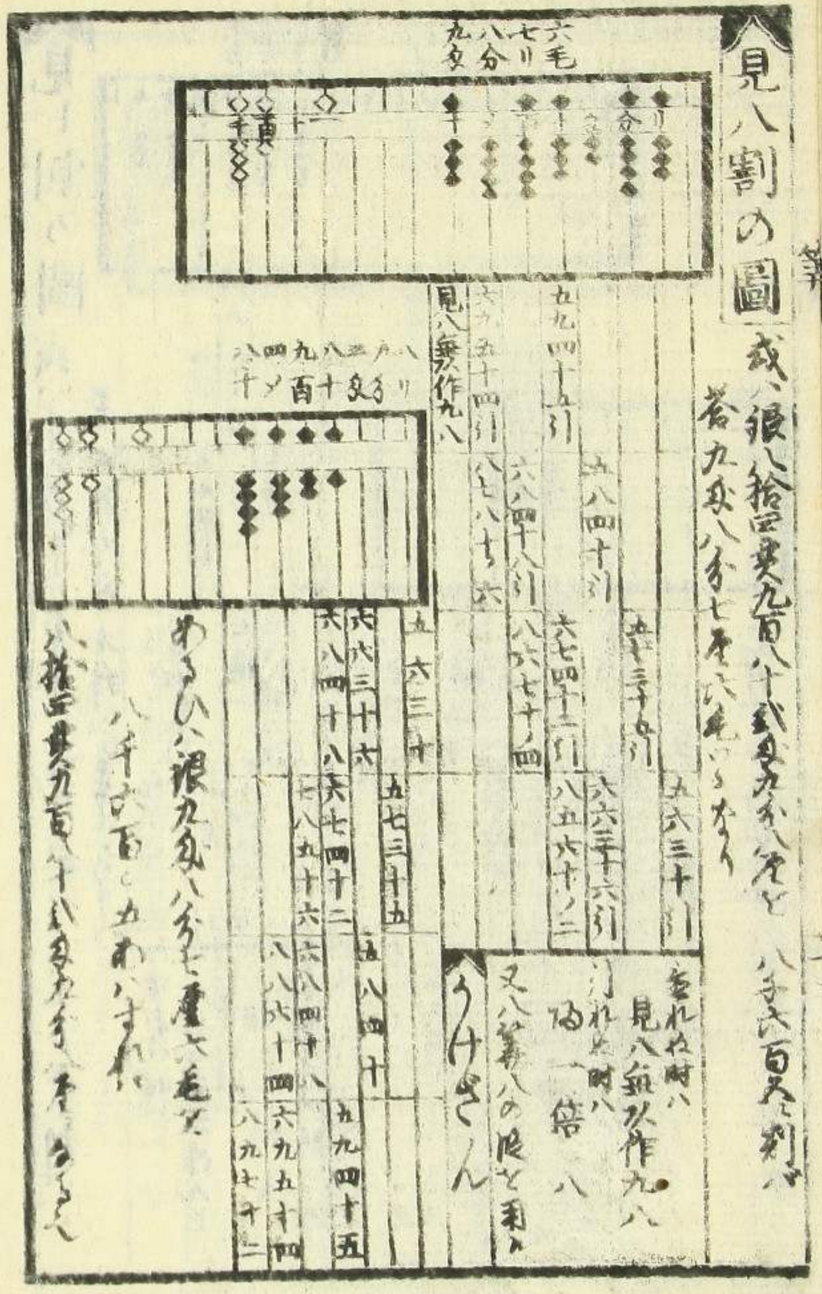
見六割の図

或八束六万。八百八斗五石五斗と 六千百七十文小割ハ

答九石八斗六升ヲ多シ


六斗
八斗
九石
五九四十五引
七九六十三引
一九九引
見六無ハ作九六
五八四十引
七八五十六引
一八八引
六五八十二
五六三十引
六七四十二引
六進十三六引
六三大作ノ五
五六三十引
六七四十二引
六進十三六引
六三大作ノ五
五六三十引
六七四十二引
六進十三六引
六三大作ノ五

見八割の圖

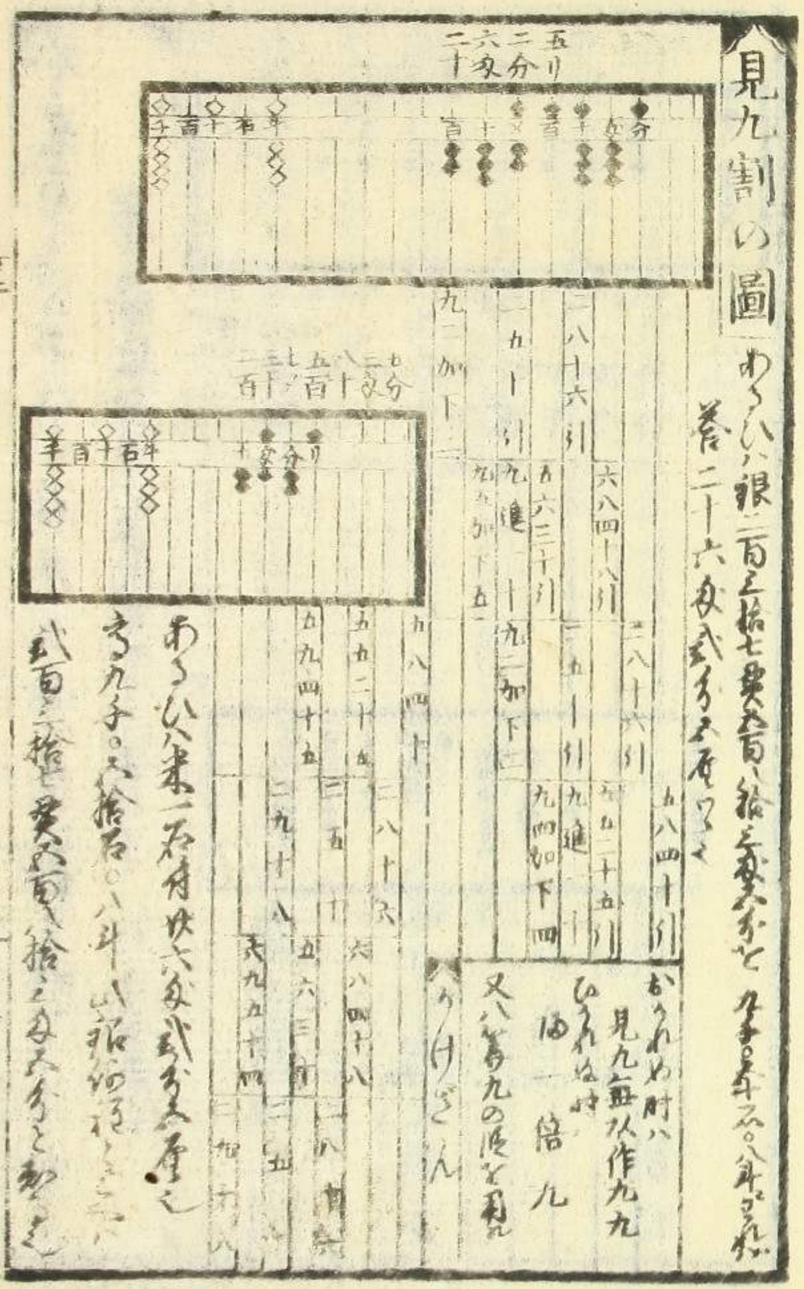


或、銀八拾匁九百八十弐匁九分八厘と　八手代百匁に割ば
答九匁八分七厘六毛七リ八分九文

見八無之時八
見九無之作九八
倍　八

又八答八の銀を用ひ
うけさん

見九割の圖



わるひ八銀一百三拾七匁六百、拾三匁六分と　九手代八銀三百
答二十六文弐分六厘五毛

おうれの時八
見九無之作九九
ひうれなき
倍　九
又八答九の銀を用ひ
うけさん

あるひ八米一石有時六文弐分六厘と
答九子。八拾石。八斗八升八合有時ハ
弐百三拾匁六文拾三文六分と知べし

今米百十一万千百十一石一斗。一合を九ッに割る時八

答米拾弐万三千四百三十六石七斗八升九合宛也。

九進ノ一十

九八加下八　九八加下八　九七加下七　九六加下六　九五加下五　九四加下四　九三加下三　九二加下二　九一加下一

九九八十一　九八七十二　九七六十三　九六五十四　九五四十五　九四三十六　九三二十七　九二一十八　九一九十九

（）金銀銭両替の事

今小判百五拾匁を金にかへる銀は幾六拾匁

ヲ以て銀高何程と問

答銀九貫三百四拾匁

銀百匁拾匁を三分と乗三分をうり出みて割六拾匁

を銭にして銀高をもとめるなり

今銀拾四貫百匁にかへる金幾両の銀は幾六拾匁

で金高何程と問

答金二百三十五両

銀に拾四貫百匁を乗六拾匁を割り金高を知る

今九六銭弐拾三貫六百文を丁銭にして何程と問

答 丁銭弐拾二貫六百六拾文

術に弐拾三貫六百文と乗九六とをかけて銭をなる

今丁銭百四拾九貫九百六拾弐文を九六銭にして

何程と問

答 九六銭百六拾六貫弐百文

術に百四拾九貫九百六拾弐文と乗九六にして割り九六

銭となる

今金壱両銭六貫九百二十四文の相場にて銀壱匁

に銭何程と問 但 銭相場昭和六十年

答 銀壱匁銭百拾四文八分

術に六貫九百弐拾四文と乗六貫九百をもって九六を割り

六拾文にて割り百より四文目と出一壱匁の銭となる

今金壱両に銭七貫百文の時は銀壱匁の銭何程と問

但 銭相場昭和六十年

答 銀壱匁銭百拾七文六分

術に七貫百文と乗四と二度乗け百文より四文目に出

今銀壱匁の銭百一文の時八金壱両の銭何程と問

答 金壱両銭六貫八百拾弐文

術に百拾一文と乗百文をもって九六をもって九六文六十文となる

百文より上八九六文を割り金壱分の銭となるなり
今銭九拾四貫八百文有金壱分の銭八貫四百文の時銭
一と金壱分の銭と同

答 金拾七両弐分

術ハ八貫四百文を以て九拾四貫八百文を割り金壱分となり
今金壱分に銭八貫八百文の相場にて金弐両壱分
に銭拾七両と同

答 銭拾八貫七百文

術ハ弐両壱分と壱両壱分とを合て弐両八百文
とかけ弐両壱分の銭壱分の銭となるなり

今金弐朱ハ銭八百八拾七文の時銭壱貫の銭拾七両
但一銭ハ相場六十文 答 銭壱貫に銭百拾四文

術に八百八拾七文と壱八百文とをくらべ九六をこのけ七文を
引て百文より四文員を知一銭壱貫の銭となるなり
今金壱両の銭相場七貫弐百文の時弐朱分の銭拾七両と同

答 金弐朱の銭九百文

術ハ七貫弐百と壱八百とくらべ割り金弐朱の銭となる
今金壱分に付銭六貫八百文の時銭八貫七百文ハ銭拾七両
但一銭相場六十文

答 銭八貫七百文 銭六百四拾四文一分なり

術ハ六貫八百七拾五文七分とうけ六拾五文を割り百
ゟ九六を引けるなり
今銭弐貫八百三拾七文を銀百十三匁の如
協ハ〻て代銀何程と問
答銀弐拾五匁
術ハ二貫八百三拾七文を五貫八百九六を引
寅ゟ一文百拾三文を五百ゟ四文目を引以て寅を割る
銀弐拾五匁と知るなり
今白銀五拾八枚ある是を書ハ有五拾八枚の金ハ幾
ゟ程ハ金何程と問 但一枚ハ四十三匁

答金四拾三両
術ハ五拾八枚ハ四拾三匁を積り匁を割り拾八匁を割る代
金四拾三両となる
○永銭金ハ上る法
永銭百二拾五文ハ金弐朱と上る永銭七百六拾文ハ 金三分
同 二百六拾文ハ金壱分と上る 同 八百七拾壱文ハ 金壱分一朱
同 三百七拾六文ハ金壱分弐朱 同 壱貫文ハ 金壱両
同 五百文ハ金弐分 同 拾貫文ハ 金拾両
同 六百弐拾六文ハ金弐分一朱 同 百貫文ハ 金百両
太永銭ハ何程なりとも此分ゟ知る事

○醬油味噌塩賣買の部

今一合壱文と八樽醤の醤油三百八拾文樽ゟ出の代金
何程と問

答代金四拾八両弐朱

術に三百八拾五樽と重八ツ宛割り代金を求ム

今金壱両ニ付醤油八樽醤の時塩六貫六百文四拾匁宛
て一樽の代銭何程と問

答一樽代銭八百二十四文

術に六貫六百文と重八樽ゟ宛割り百二十匁九六文
ニ付一樽の代銭を求ム

今一樽七升六合宛の醤油代銭六文と壱八時一升六合
の代銭何程と問

答弐升六合代銭弐文弐分

術に六文七分六厘と重二升六合ゟ宛割り二升六合の代銭を求ム

今壱升ニ付銭九分の醤油七升入一樽の代銭何程と問

答一樽の代銭六文三分

術に九分と重七升と乗け代銭を求ム

今弐一樽三升六升入の代銭弐貫九文七分六厘の時八壱升の代銭何程と問

蕎麦粉の代銀八匁五分
術に弐拾九匁七分五厘と壱斗六升五合を割る時
の代銀と知る
今壱合に付八文の銀六升の代銀壱合に付十六文の醤油
と弐時八醤油代銀也と問
蕎醤油弐升五合
術に五升と壱八文とを掛六文を割て弁員と知る
今味噌一樽正味二十貫目の代銀五十匁掛有る時代金何程と問
蕎代金六両

術に拾匁掛ける拾貫を掛けて拾貫を割る代金
六両と知る
今味噌両かつ一貫目替の時残銀七貫文
残百文に目替代銀と問
蕎残百文に目替六百目
術に七貫文を以て四拾弐貫を割り六百目と知る
今銀五拾匁に付弐分五厘の利足と掛る時元金壱升に付銀何程
糠壱升に付弐分五厘壱升に付壱分の直段にて五合
陸ふして各代銀と問 仲間一歩法六用 八外ヲ出ル
蕎大豆六升弐升五合 代銀弐拾五匁

糯 六斗弐升六合　代銀壱匁六分二厘六毛

法 三斗壱升二合六勺　代銀九匁三分七厘六毛

術 大豆壱升代四分糯壱升代二分六厘法六合代壱分
六厘三口合せて八分となるを以て五十目を割て六合六厘
二升六合と云る是を六合と為とうけ法三斗壱升二合六勺と
知る是に三分をうけ法の代銀を乗る又六斗二升六合
二分六厘をうけ糯の代銀を乗る又六斗二升六合
をうけ大豆の代銀を乗る又六斗二升六合を四分
に分る

今合壱匁五分拾二俵半を以て糯の弐種法弐百五十俵を
代金銀を問

答代金二拾両

御示拾二俵半を以て二百六拾俵を割り代金を知る

今壱俵三斗六升八の所原法代銀六匁六分ト有之壱升
八升の代銀銀を問

答代銀弐匁七分六厘

御示六匁六分を壱斗八升を以て三斗六升を割る
壱斗八升の代銀を知る

今一俵三斗六升八の所原法拾八俵有之代り不一俵壱斗
八升八の麻田法を以時麻田法銀を問

答 麻田法三十六俵

御ふ拾八俵と壱三斗六升と然けを斗八斗こゝく割り
新田陸と為ること

○水油賣買の郷

今拾樽身分金弐拾匁の油八一樽の代銀何程と問 但し一樽代銀六十匁

答一樽代銀百弐拾匁

御に二拾匁と壱六拾目と然け拾樽こゝく割り代銀を為る

今油十樽身分金弐拾八匁の時銀何程と問 但し一樽三斗七升六合八

答油壱斗代銀四匁八分

御に壱拾八両と壱六拾目をこゝく割り壱斗の

代銀を為ること

今油壱斗身銀四匁八分の時銀六拾匁の相場にて、

拾樽の代金何程と問 但し一樽三斗七升六合八

答一樽代金三拾両

御に壱石七斗六升と壱四匁八分をこゝく割り

十樽の代金を為る

今油壱樽三斗七升六合八の代金弐匁の時銀何程と問

答六升代銀弐匁

御ふ二両と壱七匁四百文をこゝく割り壱斗七升

ホて割り代銭を求る

○酒賣買の部

今酒拾弐升金二十七匁の時銀六拾匁の相場ハいかゝ

一樽の代銀何程と問　一樽ハ三斗入

答一樽代銀八拾匁なり

術に二十七両と金壱法とを掛け一樽の代銀弐匁

但一壱法ハ三六両替六拾匁かゆきなり

今酒拾弐升金弐拾匁なる時銀六十匁ハ

いくら升代銀何程と問

答壱升代銀壱匁八分

術に二拾匁を六拾匁と金六拾匁とをうけ十ゝゝ割り壱升の

代銀壱匁八分と求る

今銭二貫五百文をもて壱升弐百文の酒と買時

八升買何程と問

答升買壱斗弐升六合

術に二百文を以て二貫五百を割り升買と求るなり

今酒壱升三分代銭弐百文の時銭相場六貫六百文ハ

いくゝ三斗六升入一樽の代金何程と問

答一樽代金壱両と弐百四百文

御ホ三斗六升と金二百文をうけ六貫六百文をもて一樽

割賦永を賣買と雖四百文を永を貫文乃
合を由と上るなり
今銀五匁を以て壱升に付四匁の上酒と壱升に付弐匁の
下酒と二色を買時上酒壱升買時下酒に二升の積りを
以て各升目伺を問
答　上酒六合二勺五撮　代銀弐匁五分
　　下酒一升一合五勺　代銀弐匁五分
銀にて下酒代を壱二をうけ四匁をうけ上酒の代四匁を
如て上酒をうけを以て五匁と割り上酒六合二勺五才を
知る壱を信ずして下酒壱升二合五才を知る是に弐匁

をうけ下酒の代銀を以て六合二勺五才八四匁を
上酒代銀を
今下酒壱升の代と上酒五合代と同じく下酒壱升
弐升五合の代りに上酒を取時上酒升目伺を問
答　上酒六升弐合五才
銀にて壱升弐升五合を以て五合を〻の壱升を割
上酒の升目を得る
今壱升に付弐匁五分の上酒三升八升有是に壱升
有壱匁弐分の下酒を交ぜ合壱升壱匁六分の升
酒を作る時下酒交ぜる升目伺を問

答下酒交升八斗六升六合
術曰上酒壱升代四貫中代を引除上升数を乗じ実を割り下酒交升
を別ち中代四下の代を引除く実を割り下酒交升
数を得るなり

○米賣買の部

今米八石六升あり之れを三升六升俵にして俵数を問
答俵数二十三俵
術に八石六升を五三升六升で割り俵数を得る也
今米三斗八升俵百六拾俵を四石拾七石
答石高五拾七石

術に百六拾俵と五三升八升とを乗じ石高を求る
今米弐石壱斗弐升六合あり合壱石八斗六升乃
相場にして代金何程と問
答代金弐両二分
術に三石壱斗弐升六合と五八斗六升とを割り来る
なるを金に上るなり
今米四斗俵百二十六俵を金壱朱八斗の相場にして
代金何程と問
答代金六拾二両弐分
術に百二十六俵と五四斗と乗じ八斗にて割り来る

なりと答に上る

今米三斗五升代銀子六百匁あり米百俵八拾八匁の
割合にして代銀幾ばと問

答代銀三十八貫八拾匁

術に子六百匁を三斗五升にて百俵を除く是を
六拾八匁にて除代銀を得る

今金壱両に米八斗替の時銀六拾匁の相場にて
一石の代銀幾ばと問

答壱石代銀七拾六匁

術に八斗をもつて壱石にて除六十匁にて乗る

今米壱石五斗銀七拾六匁の時銀六拾匁の相場にて
金壱両米幾ばと問

答金壱両米八斗

術に七拾五匁をもつて六拾匁を割り金壱両米八
斗を得る

今金拾両三分三斗五升俵二十俵の相場の時金壱両
米幾ばと問

答金壱両米七斗

術に二十俵を三斗五升にて除て割り壱両七斗を得る

今両ト八斗替め米八四斗値ゟ金拾壱両代銭ト
替ゟ之間

答金拾両代二十貫

内ハ拾貫代八斗ト掛け四斗とうけて割り十壱分の
米二十俵と知る

今残百文ト代米壱斗三合の時六百文ハ拾文替代銭と同

答六百文ハ拾文ト米八斗四合ハ分

銭代六百文ハ拾文ト米壱斗三合とうけて来る

今残百文ト代壱斗弐合の時壱斗の代銭拾文と同

答壱斗代銭八拾文

銭代九拾六文ト米壱斗弐合とうけて割り代銭と知る

今御蔵米拾俵ト代金四十両の時金壱

両ハ拾斗四合と同

答金壱両ハ斗七斗六合ハ当る

銭代百俵ト金三斗六升とうけ四十両とうけて割り金一両

八斗七升六合と知る

今御蔵米拾俵ト代金三斗六升俵百俵ト代三拾八両弐分の時

六斗俵二百六拾俵の代金何程と同

答代金百三拾七両弐分

銭代二百六拾俵ト金四斗とうけ又三十八両二分とうけ

信ずして七少て割り永と今と金にて代金を取る
今玄米拾六石あり是を白米にする時舂減内一割
引て白米何程と問
答白米拾四石四斗
術曰十六石と五一割減の法九を白米と為る
今玄米八石舂減外二割引六分引て白米何程と問
答白米六石四斗
術曰玄米一石に八斗を割て白米と為る
今玄米三拾石を二割減して白米何程の
舂減と問

答舂減一割六分
術に三拾石の内世六石弐斗引余を三拾石にて割り問く
割り舂減一割六分と為る
今金壱両玄米壱石弐斗替の時舂減内一割引残
籾と奥弐百文にて残百文に白米何程と問
答残百文に白米壱升五合
術曰壱石弐斗を五九分と為る七奥弐百文を割り白
米壱升五合と為る
今残百文を白米壱升を合の時残和協六奥八百文
舂減内二割減ずして金壱両の玄米何程と問

答 今高高百五束九斗三升六合

術 小六貫八百七十五匁高五升高合七分八厘七毫

高百五束ヲ得ル

今三升四合六勺五才俵銀二拾七匁一分五厘四毛六ノ六升俵

代銀幾何ト問

答 六升俵代銀三拾六匁

術 小三十七匁一分七厘五毛六才ヲ三升ニ割テ六才俵ノ代銀ヲ得ル

今米四斗八升俵二百六十俵ヲ銀六貫五百匁ニテ買時ハ毛俵ヲ

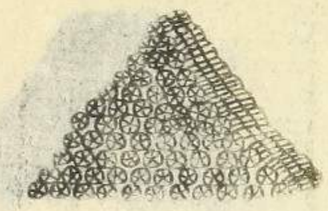
三升六升俵三百俵ノ代銀幾何ト問

答 三百俵代銀六貫四百匁

術 小三百俵ヲ毛三才六升ト数ヒ又六貫匁ヲ分変ト

シテ別ニ二百六拾俵ヲ毛四才八升トヲ法トシテ以テ変

ヲ割リ三才六升俵ノ代銀ヲ得ル



十川

今米枚形小横毛四ツ下並拾三俵上

三俵ヲシテ俵数幾何ト問

答 俵数九拾三俵

術 小十三俵ヲ横ニ五太小毛太ヲ俵

くゝく虎ヲ二ツニ割リ熱俵数

九十一俵ヲ得ル

今米俵腰形ふ積壺五十壺十八俵
上八俵ゟ下ハ俵ゟ下ハ熟俵数何程と問

答熟俵数百四拾三俵

御ゟ拾八俵と左右ふ壺ゟ左ハ俵く
ゟ八左ゟの円ヒ俵引ゟと、のけ二ツに
ゟ下ハ熟俵数と知る

今米六斗の代と麦壺石の代と同時と麦九石の代り
ふ米何程と問

答米九石四斗

御ふ麦九石と壺米の六斗とゟけ壺石ゟ引て残米九

石四斗と知るなり

今金壺壺ふ八斗壺の米拾二石五氏代銀九百三拾匁

銀相場何程と問

答銀相場六拾弐匁

御ふ八斗と弐て拾弐石と割り代米拾六匁ゟ乗ゟ光

弐て九百三拾匁と割り銀相場と知る

今金壺壺ふ八斗壺の米拾弐石三斗五氏代金拾五匁

壺金分と銀七匁六分二厘金銀相場何程と問

答銀相場六十一匁

御ふ八斗と弐て十二石六斗と割り内拾五壺壺金分引残り

永百弐拾文と仮に端数七分六厘弐毛を割り
引捨と仮る

○呉服木綿類賣買の部

今両ホ八反物の木綿二百反拾反を代金拾両と同
　　若代金二拾壱分壱朱
術に二百反拾反を乗八反を割り
今曲尺六尺を呉絹尺に直す　呉絹尺一尺
術ホ六尺を乗呉絹尺を割り呉絹尺を得る
今曲尺六尺八寸七分を得る　答呉絹尺六尺
術ホ六尺を乗壱尺弐寸を割り
今曲尺六尺八寸七分を得る　答呉絹尺六尺

二寸を乗
　　答絲尺六尺
術ホ六尺八寸七分を得る　乗壱尺二寸を割り
絲尺を得る
今曲尺二丈六尺四寸の代銭八百弐拾四文のとき呉絹
尺壱尺の代銭何程と問
　　答呉絹尺壱尺代銭三拾六文
術ホ八百廿四文を乗八百廿四文を九六を乗け二丈六尺四寸
を割り呉絹尺壱尺弐寸の代銭
三拾六文と為る

今細一疋の代銀百八拾匁あり糸目六拾匁を付銀
弐拾匁の歩銭にして代銀拾貫匁
若一疋代銀七拾弐匁
銭小百八拾匁と歩銭弐拾匁とを合六拾匁にて割り一疋の
代銀を求る
今一反二疋代六匁の木綿銀六匁弐分五厘四毛五の
代銀幾何と問
答 弐分五厘
銭小六匁弐分五厘と歩銭を付る
今甲乙丙の商人絹買に出る甲の商人

出張銀と共六百目乙の商人出張銀弐百弐拾匁を共に三百目丙の
商人出す銀弐百弐拾匁にて各分配銀幾何と問
甲の商人に拾匁
答 乙の商人に拾六匁
丙の商人に拾二匁
銭小合出張銀合せて七貫九百弐拾匁と給銭を銀にて
百六十八匁宛と割り二匁を除く子に成る銀小三貫六百目
とする甲の商人名銭幾何又子は二貫三百目となる乙の
商人名銭幾何又子小二貫百弐拾六匁と数け丙の商人
名銭を求る

○佛事費買の部

今天和元年より綿拾貫目金九拾両の時価天保の代
金拾貫と同（但シ天和銭一貫八百文天保銭一貫八百目八三年ヨリ）
銭百九拾両と乗ル事ヨリ生ズル利ヲ天保の代金
拾貫と為る

今西国より綿拾貫目九拾両の時銀拾匁五分
して銀百目の代銀拾貫と同（但シ西国ニ一貫八十二匁目
銭二貫文）

若銀百目代銀弐貫二分天保
銭百九拾両と乗ル事ヨリ生ズル利ヲ天保銭弐貫目

と乗ル十貫と銭ヲ掛ケ合シテ次テ実と割リ白引代銀
弐貫二分天保と為る

今年拾貫の時銀六十匁の相場ヲ
して一把の代銀拾貫と同（但一貫八百目八）

若年一把代銀弐貫四百
銭ヲ十貫と乗ル百把ヲ掛ケ合シテ次テ三十匁割リ六十匁銀
掛ケ乗ル把の代銀と為る

今年十貫と銀拾匁の時銀相場六拾匁ヲ
百目銀代銀拾貫と同（但一貫八十十 銀目八）

若年百目銀代銀弐貫

銀弐拾七匁四分と五十銭とうけ法ゝ〻之銭四百文
ゟ引五分六拾銭とうけ百目の代銀となる

○紙麸麺類賣買の部

今紙百六十帖の代金弐両弐分時ハ何程之哉
答曰弐八拾帖銀
銀弐貫五百六十帖と割り五匁八十帖銀之割
今唐紙一束一百枚の代銀百六拾匁ゟ買時ハ枚代銀何
程と問
答八枚代銀六拾四匁
銀弐百六拾匁と分ル三百枚を割り代銀と割る

今麸麺一箱代金七両弐分ゟ時一箱ゟ代金
何程と問
答一箱ゟ代金壱両弐分
銀弐七両と小ハ六匁五分と五十箱ゟ引十箱ゟ割り
一箱ゟ代金壱両弐分と割る
今二箱六百把入の素麺代銀四貫文ゟ買時一把ゟ
代銀何程ゟ成ると問
答一把代銀七匁弐分
銀弐四貫文百弐九匁六分とうけ六百把ゟ割り一把の代銀
七文二分と割る

○多葉粉賣買の部

今銀二百二十貳匁五分の時銀拾匁に付六十
匁ずつ代金値段と同

蓋代金と為替代銀と銀高と分ける事

銀五拾匁ずつ二百二十二匁を割り五拾匁に付六拾匁ずつ代銀と為る

今小山田拾貫目に付金八百両の時銀拾匁に付六十匁代銀値段と同 但十六匁入

蓋高に付代銀高を為る

銀百八匁に付六十匁ずつ百貫に付千拾匁に付六拾匁ずつ

信濃にて拾匁ずつ貫を割り一匁の代銀を為る

今銀四百匁に付金貳両の時銀拾匁に付六拾匁ずつ

拾匁に付の代銀値段と同

蓋拾匁に付代銀拾匁

銀五匁に付二両と歩六十匁ずつ又拾匁に付百匁ずつ割り

十匁に付の代銀と為る

今國産拾匁に付八拾匁の時銀二百六拾四匁ずつ

貳匁に付貫と同

蓋四拾匁に付

銀五匁に付百六拾四匁ずつ代銀を割り四十匁

行事と称す

○茶賣買の部

今門上茶両ヲ指六貫目ハ世話の代金
伺相之間

茶四本代金三ヶ
御代四本と亜指弐貫目ヶ月指ヶ貫目ヶ世話の
代金三ヶ と称す

今伺新川茶一本八貫目の八代銀之指定ヶ月ヶ時ヶ
代銀伺相之間 亜百目ヶ月指

茶壺代八分五厘

御ヶ之指四文ヶ弐百文ヶ八貫目ヶ割り事行の
代銀と称す

○地代勘定の部

今地代金壱ヶ月ヶ十二坪まの割合ヶ之間口十三間奥
行十五間の地代金伺相之間

茶金指ヶ弐ヶ弐ヶ永百文

御ヶ指之間ヶ亜指ヶ間ヶ月指二坪ヶ割り永と
なる銭金伺上る

今一坪銀ヶ文ヶ永の地代の時間口ヶ間奥行七間半の
地代銀伺相之間

若銀弐百〇六匁二分六厘
術に七間半と垂六間とうけ又六匁六分と懸けて掛る

〇炭薪賣買の部

今金壱両小百六拾六束買の薪二千三百二十六束取り
この代金何程と問

若代金拾六両
術小二千三百二十六束と垂百六十六束ゝゝ割り束を
ゐると金小上る

今両小八十束也ヒ束子六百束の代り小あ小百六
十束の為束と為時八為束何程と問

若為束ゝ子束
術に子六百束と垂百六拾束とうけ八拾束ゝゝ割り為
束小子束と知る

今炭両小拾八俵の時八金壱あの銭相場七貫弐百文
也ゝて炭一俵の代銭何程と問

若炭一俵分代銭四百文
術小七貫弐百文と垂拾八俵ゝゝ割り一俵の代銭と知る

今弐尺六寸縄ゝて長一尺二寸の薪両と六十束也ゝ文
二尺三寸縄ゝて七九寸の薪あ也八十束也と二色ゝり
何程と買て徳用と問

答二尺八寸縄の方法用ゐる

縄に二尺八寸を掛合又一尺八寸を掛合又九寸を掛合又九寸を掛合又八寸を掛合又七寸を掛合又六寸を掛合又五寸を掛合又四寸を掛合又三寸を掛合又二寸を掛合又一

答百両ニ付弐両の利ハ

御ふ金壱分の永弐百六拾文と歩百両ニ付拾弐両二付分

ゟて割り二両ゟ出る

今金三百両ニ付六両の利ハ何程壱分の利と同

答拾弐両弐分ニ付金壱分の利ハ

御に金壱分の永弐百六拾文と歩三百両ゟ出ル六歩ゟ

割り十二両弐分ニ付利壱分ゟ出る

今銭百文ニ付四文の利ハ何程壱分と同

答六両ニ付一歩の利ハ

御ふ宝法十四と歩四文ゟて割り六両ニ付一分と出る

今銀拾匁ニ付弐分の利ハ何程一分と同

答拾弐両ニ付弐分の利ハ

御に一分の永弐百六拾文と歩拾匁ゟ出ル弐分ゟて割り

永と成ゟ金ふ上ル

今金一分ニ付拾四分の利ハ何程一分と同

答九両壱分弐朱ニ付一分の利ハ

御に壱分の永弐百六拾文と歩拾四分ゟ出ル割り

永と成ゟ金ふ上ル

今金拾六両ニ付一ヶ月一分の利ハ年ふ何割と同

答年利二割

御ふ定法之通一割宛利を付る
今金弐百両弐歩弐拾両借る者へ分の利ハ三年四十六日後時利
金何程と問
答四十六日の利金三両三分
御ふ金壱分の永弐百六拾文と歩弐百両と掛文百十六
とかけ寄ハ一割ふ一年月の日数三千日と歩弐拾両掛
法ハ一ハ永弐百文と割り永とする也金ふ
今兼六拾両と三年の間利ふ利とくるく初年ハ三割り二年
ハ二割り三年ハ一割りと法ふ利下げふ時ハ三年ハ
利来何程と問

答三年の間利金来百弐拾九年六拾
御ふ三割と歩元一と加く者ハ歩三分と歩と甲ハ一と通ハ
六拾石へうけ七拾八石とする初年の元利来ハ甲乙丙
一割引者ハ歩二分と歩と乙ハ一と拾八石へうけ九拾三石
六斗とする二年の元利ハ又乙丙一割引者ハ歩一分
とハ九十三石六斗へうけ三年の元利来百二石九斗
六升とする
今者ハ年一割りの利八月後ハ一分ふ者ハ
答月ハ拾ハ月ハ一方の利く
御ふ定法ハ一ハ一割りと永とする也金何程

○材木賣買の部

今松板八千枚を壱分六拾匁の壱枚として代金伺通り之間

巻代金百六拾匁

御小八千枚と壱六拾枚とを割り代金を取る

今板板拾枚を代銀拾匁宛時金壱歩宛六拾目銀

七貫のお値下しとなる枚の代銀通り之間

巻一枚代銀百七拾二匁

御小七貫文と壱拾匁宛とうけ六十匁を割り文字枚ごと

割り百七拾匁文とるとなるとこの七拾匁文引き九六匁をうけ一枚の

代銀百七拾弐匁と称す

今金壱歩と分六拾匁の大貫子三百九枚を銀相場

六拾匁にして代銀伺通り之間

巻代金弐拾壱歩と銀壱匁

御小子三百九枚と壱六拾匁枚を割り永となるを金壱

上げ銀壱六拾匁とうけ代金を取る

今武間の八寸角壱本を南部にして天ノ伺通り之間

巻天ノ六分四厘

御小八寸をとうけ合せ八八六分四厘と称す

今二間の天ノ六に九寸の平物を天ノ伺にして伺通り之間

巻天ノ壱本を六厘

術ハ巻尺六寸と巻九寸とをけたとうけたるを
今長さ二間の尺六と弐間の尺角に四〇一尺八分伸縮と問
巻尺八分二寸と巻合せ巻ハ二寸とをけ弐間まで割り尺
術ハ一尺六寸と巻合せ巻ハ二寸とをけ弐間まで割り尺
と云ふ
今縦り弐尺六寸の九寸と角ハ寸する時ハ方角伸縮と問
巻方角一尺七寸六分七厘七毛余
術ハ弐尺六寸と巻一巻四一四二寸と割り方角と云ふ
今二間の二寸角四百本の代りハ弐間の四寸角とする時ハ
四寸角伸縮と問

巻四寸角二百二十八本
術ハ二寸と巻合せ巻ハ四百本とをけ実まで割ハ二寸
と掛合せ巻と巻を割り四寸角の数と云ふ
今周七尺八寸六分の九本ハ巻ハ巻巻伸縮と問
巻巻巻一一尺六寸
術ハ七尺八寸六分と巻三一四まで割り巻巻一と云ふ

船運賃巻巻巻の部

今廻船米千二百石積米之運賃百石ニ付米拾六石
時運賃米伸縮と問
巻運賃米百九拾弐石

銀二百匁と金拾六両と百六十匁と割り合ひ
百九十二匁と割る

今思ふ銀九拾匁の買員方へ買員積米と銀二拾匁
又七百廿匁の銀員方へ十四匁買員積米と銀四拾匁

答へ拾四匁買員置銀拾匁銀へ拾匁

銀六十四匁買員と金七百二拾匁と割り又二十匁と割る
し割ふ九十匁ふ八匁買員とわりて買と割り合ひ銀拾
匁へ拾匁と割る

穀種類賣買の部

今穀皮二俵銀壱匁ふ八匁先に買時一番目代銀何程と問

答壱匁四分代銀二十匁

銀ふ拾匁ふ八匁と割り合ひ二俵とわりて一俵ふ十匁
二俵とわりて買とわり一番目の代銀と答る

今銀百匁拾匁とわりて一番目と付銀拾弐匁の御籾と答る数
目と付銀拾四匁の人参と買時人参一番目買時ハ御籾と
ふ支目買積りふして各の銀と問

答　人参三両目　代銀拾弐匁
御籾九両目　代銀百八匁

銀に御籾壱表代拾弐匁ふとわり壱ふ人参壱番目代
十四匁とわり合ひ法ふして百六拾匁と割り人参と番目と答る

[illegible]ハ[illegible]九百目と[illegible]
代銭[illegible]人参[illegible]百目、指[illegible]

藥種壹百目ハ　　四拾貫百文

同一斤　ハ　　百　匁

同一斤唐目ハ　　百六十匁

同一斤大和ハ　　百八十匁

同一斤大目ハ　　二百　匁

同一斤流香目ハ　　二百十匁

同一斤赤ろ目ハ　　二百三十匁

同一斤白目ハ　　一百八十匁

（前載物賣買の部

今桃九百三指六ッ代銭壹文有之ッ宛の直段ゟしるく

代銭伺指と問

答代銭三百廿四文

御ふ九百三十六ッ宛ッ割り又百文ゟ上ハ九六ゟて

割り代銭を拾ふ

今瓜七十八ッ瓜一ッふ茄子七ッ宛左様ゟ[illegible]瓜の代銭

伺指と問（但茄子四ッ[illegible]代銭[illegible]文ゟ

答瓜代銭四百弐拾八文ふ

御ふ七十八ッ宛七ッゟ[illegible]文ゟ壹貫六百三拾八文と

あるを四つを割り又百より上は九六を割り広の代数を得る

○約の中の実数なる事

今実数百六拾本を約の中る実百廿八本約分の得るを

問

答八分の割り

術に百六拾本を以て百廿八本を割り書うを為る

今約の中る実九拾六本を上分六厘の中り中しく悪実

数何程と問

答悪実数百廿八本

術に七分六厘を以て九拾六本を割り悪実数を為る

江戸馬喰町貳丁目　錦森堂　森屋治兵衛蔵板

序

家一　筆啓上大全　勝東蓑先生筆　武芳三馬先生著述　大本　冊

此用文章は武芳三馬大人の著作にして是まで世に行はれたる書にて平生日用の文通は勿論慶弔の書翰に至る迄悉く出来て便利なる書なり

序

家一　筆啓上　筆作者自用　中本　冊　手珍本　冊

此本は大小と同じ事にして只大きさの異なるのみ　素文は筆法を扱ふ者

二一天作　畠上流格言先生著　中本　全一冊

永寶塵劫記大全　半紙本　一冊

金德塵劫記大全　半紙本　一冊

諸用早便　一名金言九撰集　松蔭堂先生書　中本　一冊

流行案文　横本　一冊

伊呂波節用集　横本　一冊

庭訓往來精注　中本　一冊

袖鏡茶物覽　中本　一冊

俳諧手挑燈　掌中本　一冊

[illegible]

曽家御傳　擴實梅城記　和編　二編　三編　一　笠亭主人謹撰　種春圖繪

[illegible]

万宝百人一首小倉錦　大本　一冊

女大学教草　半紙本　一冊

女今川和歌綜　大本　一冊

女筆花鳥文庫　半紙本　一冊

女用文宝箱　中本　一冊

女用文壇境　中本　一冊

女今川宝蔵　半紙本　一冊

孫花百人一首　中本　一冊

孫草百人一首小倉錦　半紙本　一冊

孫霧百人一首彩宝殿　大本　一冊

小倉百人一首　中本　一冊

和漢年代記　横本　一冊
大化年代記　同　一冊
一筆啓上　寸珍本　浦島往來　寸珍本
古狀揃　同　世話字往來　同
寺語教　同　百姓往來　同
御成敗式目　同　風月往來　同
江戸方角　同　商賣往來　同
好今川　同　東海道往來　寸

山本橋通壹丁目　須原屋茂兵衛
東都　同　二丁目　山城屋佐兵衛
同　小林新兵衛
芝神明前　和泉屋市兵衛
同　岡田屋嘉七
同　和泉屋吉兵衛
本石町十軒店　播磨屋勝五郎

書肆

本石町十軒店　桝屋伊兵衛
馬喰町四丁目　吉田屋文二郎
大傳馬町二丁目　丁子屋平兵衛
通旅籠町　平野屋平助

書肆

横山町一丁目　出雲寺萬次郎
同　二丁目　和泉屋金右衛門
浅草茅町二丁目　須原屋伊八

東都

横山町二丁目　山崎屋清七
上野御成道　英文藏
本銀町川岸　山城屋新兵衛
通油町　藤岡屋慶次郎
馬喰町二丁目　菊屋幸三郎

書肆

同　山口屋藤兵衛
同　森屋治兵衛